



## ～新たなる自分へ～

先月、積雪の中センター試験が行われました。本校の3年生も受験をし、それぞれの結果を見つめて次のステップに進んでいます。2年生の皆さん、来年はあなた達の番です。進学希望者は早い人で6月からエントリーが始まる学校もあります。就職希望者も7月には希望先を決定します。「光陰矢のごとし」と言う通り、時間はあっという間に過ぎていきます。1年生の皆さんも、早めの対策を心がけましょう。

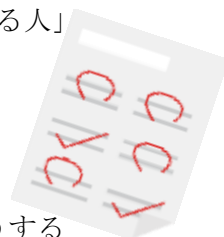
### 受験のために何かを我慢せよ。

ベネッセのホームページに次のような記事がありました。全国の先輩方が「受験のためにしたこと」の上位5つです。皆さんはいくつ出来ていますか。出来ていない人は早急に「できる人」へチェンジ！！

#### **第1位** やることチェックリストをつくる。

先輩体験談

毎日やることチェックリストをつくり、終わったものから線で消していきました。そうすることで、やるべきことが一目でわかるし、何より達成感が味わえました。忘れっぽい私にとってはピッタリの方法でした。  
(山形大 農学部)



#### **第2位** まずは学校の宿題を必ずやり抜く。

先輩体験談

「まず宿題をやる！」と決めたことで最低限の勉強時間を確保することができました。毎日少しずつでも取り組んだことで、勉強する習慣が身につき、受験モードに入ることができました。  
(東北大 法学部)

#### **第3位** 何から始めるか優先順位をつける。

先輩体験談

どうしても好きな教科ばかり勉強しがちだったので、やるべきことからしようと、毎日帰宅したらまずカバンの中から教材を取り出して、優先順位をつけて並べていました。  
(熊本大 教育学部)

#### **第4位** テレビを見る時間を減らし勉強に充てる。

先輩体験談

オンとオフの切り替えは大事。初めは「テレビを見ないなんて絶対無理！」と思っていたが、どうしても見たい番組を絞って、それが始まるまでに勉強するようにしました。意外とやればできるものです。  
(香川大 法学部)

#### **第5位** 勉強する時間を決める。

先輩体験談

「平日は最低5時間勉強する」と決めて、朝に1時間、放課後に2時間というように時間をつくりました。その5時間を埋めるために勉強量も自然と増えたので良かったと思います。  
(大阪大 文学部)



